



大志

【学校教育目標】「よく学び、心豊かで、たくましい児童生徒の育成」

文責 浅利 進



早いもので、2025年も2カ月が経とうとしています。そして今年度も残りあと1か月となり、学校生活においては節目の時期に近づいています。3年生は卒業式や後期受験が間近にせまり、様々な思いを抱えていると思います。今しなければならないことを考えながら、毎日を過ごしてほしいと思います。そして、家族や先生、友達と多く語り、様々な考え方を取り入れてください。自分とは違った考えの中に多くのヒントがあると思います。1, 2年生の皆さんも、最近は次年度の取組について進めていると思います。どんな自分になりたいかを明確に考え、そのためにどんなことに力を入れるべきかを意識しながら過ごしたいですね。もちろん学校生活においては仲間との関係も大切になりますから、集団として伸ばす力についても考える必要はあります。良いところをさらに伸ばせるように自分自身を見つめ直してください。

道標(みちしるべ)



学校の正門前のロータリーに丸い花壇があります。本校でも花を植える等管理をしていますね。その花壇の中に石碑のようなものがあるのを、本校の生徒なら誰しも見たことがあると思います。「甲申塔（こうしんとう）」と書かれたこの石碑は道標でした。昔、加賀美付近は、駿信往還（すんしんおうかん：長野県（信州）と静岡県（駿河）の流通を支える主要道路のひとつ）の途中にあり、韮崎と甲府の分かれ道になっていました。「甲申」とは暦を表す言い方で、おそらく1704年か、1764年に設置されたと推測されます。見づらいですが、「右甲府 左にらさき」と記されています。また、厄除けである「康申塔（こうじんとう）」の代わりに道標として建てられたとも考えられています。今では道も複

雑になり、この道標ではどこに向かうかよく分からないのですが、ナビや正確な地図がない時代に、多くの人があちらこちらにある道標を頼りに、自分の目的地に向かっていました。知らない道を歩いているとき、方向を示している道標を見つけたときはうれしかったと思います。

3年生の皆さんは中学校を卒業して、新しい人生を歩き始めます。今回の進路選択もいろいろ悩んだことと思います。皆さんのこれまでの経験や、保護者や先生、友達からのアドバイスは参考になりますが、最終的に決めるのは自分自身です。多くの道標をたどりながら、自分の道を力強く歩んでください。迷ったり、悩んだりしたら、この若草中の前にある「甲申塔」を見に来てください。きっとずっとここにいます。

若草中の伝統を継ぐ会が行われました！

2月6日に、令和7年度新入生説明会がありました。体育館には保護者の方が集まり、若草中学校の学校生活や学習の状況等について説明を受けましたが、その間若草小、若草南小の児童は若草中学生徒会本部役員主催で授業見学、学校紹介、児童・生徒の交流である座談会を行いました。小中一貫教育の取組の一つとしてここ数年取り組んでいます。小学生はグループを作り、新生徒会役員の誘導で校内を巡り、部活動は交代で紹介動画を視聴しました。実際の活動を見るわけではありませんが、各部で小学生に見てもらおうと一生懸命作った動画です。授業は、実際に中学生が授業をしている様子を各教室で参観し、中学生の授業の様子を熱心に見ていました。そのあと、中学校の1日の流れや年間行事について生徒会役員から説明があり、最後に座談会ということで質問や自由に意見を言う場を設定していました。緊張気味の小学生も様子が分かってきてほっとしたと思います。2時間程度でしたが、多くのことを知ってもらったり、中学校の雰囲気を感じたりと、とても素晴らしい時間でした。4月から入学してくる後輩たちは不安が少し減ったかなと思います。これから一緒に若草中の伝統を継いでいってほしいと思います。企画・運営に頑張ってくれた新生徒会本部の皆さんありがとうございました。



前進！そしてもっと前へ！！

私の好きな本に「星の王子様」があります。タイトルだけだとちょっとロマンチック？ですが、題名の雰囲気とは違い、結構人の生き方について考えさせられる内容の本です。機会があったらぜひ読んでみてください。この本の作者はアントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリというフランスの作家です。彼は軍隊で飛行機の操縦を覚え、退役後郵便航空でパイロットをしていました。操縦士として働く間に様々な本を執筆し、世界中で読まれました。この時にフランス～ベトナム間最短飛行記録にチャレンジして遭難するのですが、その体験が星の王子様に使われていると言われています。そして第2次世界大戦で軍隊に復帰し、偵察飛行中に行方不明となりました。ちょっとおおざっぱですが、自分の生き方を自分自身で考え、チャレンジ精神の旺盛な人柄のように伝えられています。

以前の学校だより（6月号）でも紹介しましたが、星の王子様は「大切なものは目に見えない」と言っています。人それぞれですが、自分が一番大切にしたいことや考えや気持ちは人には見えません。それを言葉で伝えたり、行動を見てもらうことで、大切なことが伝わっていくのだと思います。サン＝テグジュペリもそんな考えを小説にしたのだと思いますが、彼自身はこんな言葉を残しています。



人生には解決方法なんてないんだ。あるのは、前に進む力だけ。

前に進めば、解決方法は、あとからついてくるものさ。

人生には、うれしいこともつらいこともあります。すべてがうまくいくとは限りません。だからといって何もチャレンジせずに終わってしまうのも惜しい気がします。今年度の本校の生徒会スローガンである「前進～若中の誇りを胸に～」のように、自分の気持ちを大切にしながら、前に進んでいきましょう。